

【1日目】 9月1日(木) 会場：キャッスルホテル 3F 天平の間

16:30 ~ 17:30 理事会・社員総会

【1日目】 9月1日(木) 会場：キャッスルホテル 4F 矢留の間

17:30 ~ 18:30 オープニングセミナー

座長：吉本 高志（一般財団法人脳神経疾患研究所 総合南東北病院 最高顧問）
「地域包括ケアと在宅医療のこれから」
鈴木 康裕（厚生労働省 保険局長）

【1日目】 9月1日(木) 会場：キャッスルホテル 4F 放光の間

18:30 ~ 20:30 会員懇親会

【2日目】 9月2日(金) 会場：アトリオン4F A会場 音楽ホール

9:30 **開会式**
坂本 哲也（秋田緑ヶ丘病院 統括顧問）

9:35～10:25 **特別講演**
座長：坂本 哲也（秋田緑ヶ丘病院 統括顧問）
「在宅医療の現場より見た地域包括ケアシステム構築の意義と地域連携の課題」
蘆野 吉和（社会医療法人北斗 北斗病院 地域包括ケア推進センター長）

10:25～11:05 **教育講演 1**
座長：阿部 康二（岡山大学 脳神経内科）
「地方の大学における試み」
金田 嘉清（藤田保健衛生大学 医療科学部）

11:05～11:45 **教育講演 2**
座長：園部 眞（社会保険診療報酬支払基金茨城支部）
「先端医用工学を応用したニューロリハビリテーション」
島田 洋一（秋田大学大学院医学系研究科医学専攻機能展開医学系整形外科学講座）

13:10～14:40 **シンポジウム 1「地域連携と認知症」**
座長：長田 乾（横浜総合病院 臨床研究センター）

S-1-1 「急性期中核病院における認知症患者の現実」
桑原 直行（対馬市いづはら診療所）

S-1-2 「認知症ケアの面からみた高齢者虐待」
吉川 悠貴（東北福祉大学, 認知症介護研究・研修仙台センター）

S-1-3 「地域連携と認知症」
柴田 範子（特定非営利活動法人 楽 理事長）

S-1-4 「認知症最新医療」
長田 乾（横浜総合病院 臨床研究センター）

14:40～15:15 **地域特別企画**
座長：福田 雅幸（秋田大学 歯科口腔外科）
「「連携と協働」でつくる地域医療～より良い地域包括ケアをめざして～」
小野 剛（市立大森病院 院長）

15:15～16:23

シンポジウム2「脳卒中に関連した地域連携」

座長：加藤 庸子（藤田保健衛生大学 脳神経外科）

S-2-1 「医療過疎地域における遠隔診療支援システムを用いた急性期脳卒中診療
Telestroke system using smart device for acute stroke in depopulated area」

影治 照喜（徳島県立海部病院 脳神経外科）

S-2-2 「脳卒中患者の予後因子－脳卒中地域連携パスを用いた検証－」

太田原 康成（能代厚生医療センター 脳神経外科）

S-2-3 「脳卒中患者に対する同一主治医によるシームレス治療－救急・手術から訪問診療まで－」

佐藤 光夫（一般財団法人脳神経疾患研究所附属南東北福島病院 脳神経外科）

S-2-4 「オンライン脳卒中地域連携パスシステムを利用した脳卒中地域連携」

清水 宏明（秋田大学 脳神経外科）

16:24

閉会式

坂本 哲也（秋田緑ヶ丘病院 統括顧問）

【2日目】 9月2日(金) 会場：アトリオン4F B会場 ミニコンサートホール

10:30～11:40 シンポジウム3「訪問看護と看看連携」
座長：中村 順子（秋田大学 地域看護学）

S-3-1 「在宅における訪問看護」
秋山 正子（株式会社ケアーズ白十字訪問看護ステーション 理事長）

S-3-2 「訪問看護と看看連携」
山田 雅子（聖路加国際大学大学院 看護学研究科）

13:10～14:20 シンポジウム4「介護福祉と暮らしの環境づくり」
座長：秋山 正子（株式会社ケアーズ白十字訪問看護ステーション 理事長）

S-4-1 「みんなが笑顔で暮らせる地域づくり」
赤平 一夫（社会福祉法人湯沢市社会福祉協議会 地域福祉課）

S-4-2 「暮らしの中で逝くということ」
市原 美穂（認定特定非営利活動法人ホームホスピス宮崎 理事長）

S-4-3 「医療・福祉職のためのワークライフバランス入門」
蓮沼 直子（秋田大学医学部総合地域医療推進学講座）

14:20～15:08 一般口演1「多職種連携（退院在宅支援）」
座長：福田 幸子（秋田県看護協会 常務理事）

O-1-1 「病院から生活の場へ～長期的な在宅生活を見据えた退院支援～」
山中 菜都紀（医療法人 博仁会 志村大宮病院）

O-1-2 「進行性疾患の利用者が在宅生活を送るための支援」
植田 君子（南東北春日訪問看護ステーション）

O-1-3 「家屋構造や生活環境把握の容易化が多職種連携にもたらす影響」
村田 和弘（山口県立総合医療センター リハビリテーション科）

O-1-4 「家族の相互関係が不安定な脳卒中患者の在宅復帰を目指した退院支援の一考察」
石橋 朋美（特定医療法人社団三光会 誠愛リハビリテーション病院 福祉部）

O-1-5 「2×歳、4×歳の糖尿病患者の在宅死から考える」
羽崎 絵梨香（社会医療法人 明和会 大曲中通病院）

O-1-6 「脳挫傷後に成年後見制度を利用し、地域の力により在宅復帰を可能とした退院支援の一考察」
高橋 麻理（特定医療法人社団三光会 誠愛リハビリテーション病院 福祉部）

15:10～15:58

一般口演2「多職種連携（チーム医療）」

座長：谷口 太（大阪脳神経外科病院）

0-2-1 「健康寿命を延ばす為のIoT利用の提案」

松本 香織（株式会社エヌジェイアイ経営企画室）

0-2-2 「電子カルテ代行入力のリベルアップを目指して」

鈴木 美香子（一般財団法人 脳神経疾患研究所附属 総合南東北病院）

0-2-3 「一症例を通じた回復期SWの連携と情報共有の重要性について」

國分 元樹（南東北春日リハビリテーション病院）

0-2-4 「多職種による脳疾患入院患者の栄養管理」

松嶋 香織（能代厚生医療センター 栄養科）

0-2-5 「チーム医療の一員としての病棟薬剤師の評価」

佐藤 悠太（能代厚生医療センター 薬剤科）

0-2-6 「総合東京病院における“薬剤師業務の可視化”に対する取り組み」

向山 龍司（医療法人財団健貢会 総合東京病院 薬剤科）

【2日目】 9月2日(金) 会場：アトリオン3F C会場 展示室A・B

10:30～11:34 一般口演3「介護・福祉（福祉・生活支援）」
座長：進藤 健次郎（由利本荘医師会病院）

0-3-1 「「フィットネスクラブ」その変遷と将来～エルフィットの役割」
仲田 貴之（健院 L-CUB L-FIT 八山田）

0-3-2 「『触れる』大切さ
～ハンドセラピーがもたらす癒しのケア～」
堀内 久美子（医療法人 惇慧会 外旭川病院 看護部）

0-3-3 「デイサービスにおけるレクリエーションからみえてきたこと」
遠藤 栄佑（社会福祉法人南東北福祉事業団南東北川俣デイサービスセンター）

0-3-4 「ターミナルケアにおける入浴介助について」
園井 千尋（医療法人 博仁会 志村大宮病院 介護療養病棟）

0-3-5 「あなたの大切な記念日～いくつになっても嬉しいな～」
桂田 道子（ピュア・サポートグループ小規模多機能型居宅介護ホスピケアホームファイン）

0-3-6 「最期まで自分らしく ー評価法を取り入れてー」
波多埜 寿理（メディカルケアセンター ファイン リハビリテーション部）

0-3-7 「埼玉県上里町で取り組む地域づくりによる介護予防の報告」
今村 知恵子（医療法人啓清会 関東脳神経外科病院）

0-3-8 「自分の想いを伝える取り組み
～「トイレに行きたい！」その一言に寄り添って～」
車田 友美（泉崎南東北リハビリテーションケアセンター）

12:00～13:00 ランチョンセミナー1（共催：クオール）
座長：穂積 恒（医療法人惇慧会 外旭川病院）
「地域包括ケアの完成を目指して～三よし研究会の試み～」
小串 輝男（NPO 法人三方よし研究会理事長 小串医院）

13:10～13:50 一般口演4「介護・福祉（地域・社会制度）」
座長：鮫島 寛次（介護保険老人施設横浜シルバープラザ）

0-4-1 「国民の安心と生活の安定を支える新たな取り組みについて」
熊田 康子（株式会社エヌジェイアイ）

0-4-2 「互いに支えあう地域づくりを目指して～地域における見守り体制の構築～」
柳内 晃彦（富久山地域包括支援センター）

0-4-3 「患者・利用者受け入れ体制調査から見えてきたこと」
鈴木 英大（一般財団法人 脳神経疾患研究所 附属 総合南東北病院）

0-4-4 「病床機能分化と連携の課題
—医療ソーシャルワークの視点から—」
根本 貴子（日本社会事業大学）

0-4-5 「宝塚市における地域包括ケアシステム推進に向けた取り組み
～3つの若葉を育てる会～」
馬淵 英一郎（3つの若葉を育てる会、宝塚市立病院）

13:52～14:40 一般口演5「介護・福祉（施設内体制）」
座長：笹沼 仁一（新百合ヶ丘総合病院）

0-5-1 「在宅復帰支援への取り組み」
鈴木 進悦（介護老人保健施設なぎさ）

0-5-2 「自閉症施設における「支援」に関するソーシャルワーク実践についての一考察：施設ケアと地域
ケアに関連して「生活支援」について考える」
植木 是（東海学院大学健康福祉学部総合福祉学科）

0-5-3 「介護老人保健施設におけるノロウイルス性胃腸炎流行への対応
～多職種一丸となって～」
工藤 仁（介護老人保健施設 湖東老健）

0-5-4 「新規施設における職員の排泄ケアの向上」
笠間 典子（社会福祉法人 南東北福祉事業団）

0-5-5 「当施設の介護職員のストレス状況について
～職業性ストレス簡易調査票を用いて～」
中越 剣（一般財団法人脳神経疾患研究所附属 介護老人保健施設 ゴールドメディア）

0-5-6 「当通所リハビリにおける2年間の交通事故集計から予測されること～運転従事職員と
運転委託職員に関する分析～」
善方 孝（一般財団法人 脳神経疾患研究所附属 総合南東北病院 南東北通所リハビリテーショ
ンセンター）

14:42～15:30 一般口演6「介護・福祉（患者ケア）」
座長：高島 幹子（秋田県看護協会）

0-6-1 「お口の健康でSMILE HAPPY LIFE！」
古川 信司（一般財団法人 脳神経疾患研究所 介護老人保健施設 三春南東北リハビリテーショ
ン・ケアセンター）

0-6-2 「当院での口腔ケアの取り組みと有効性についての検討」
高野 裕史（秋田大学医学部附属病院歯科口腔外科）

0-6-3 「口腔ケアによる肺炎入院者数が減少した経過」
西田 洋子（特別養護老人ホーム 南東北ロイヤルライフ館）

0-6-4 「フロアリハビリテーション実施率向上に向けての取り組み」
志澤 昭彦（医療法人財団明理会 介護老人保健施設 相模原ロイヤルケアセンター）

0-6-5 「アセスメントにおける ICF の効果的な活用
～ A 氏のニーズを明らかにする取り組みを通して～」
赤羽 博英（医療法人惇慧会 外旭川病院）

0-6-6 「末期大腸がん患者へ母としての役割に焦点を当てたケアの実践」
佐藤 初美（社会医療法人 孝仁会 釧路孝仁会記念病院）

15:32～16:20 一般口演7「教育・啓発」
座長：大浦 敬子（財団法人大浦会）

0-7-1 「いつまでも健康でいきいきとした生活を！健康のお助け
～続けられる健康法の実証について～」
高橋 範旭（株式会社 エヌジェイアイ）

0-7-2 「知って納得！使って満足！
～見て、聞いて、学べるお役立ちツールの活用～」
加藤 香（小規模多機能型居宅介護 はっぴいはうす六番館）

0-7-3 「ICT 社会と人との懸け橋の一役を担う可能性を秘めた安心ひつじ
（ずっと身近にもっと手軽に健康管理）」
佐藤 和輝（株式会社エヌジェイアイ）

0-7-4 「ソフト食改定の取り組み ～少量でも栄養価の高いソフト食を目指して～」
佐藤 香織（社会医療法人将道会 総合南東北病院 栄養管理課）

0-7-5 「熊本震災を経験して
～備えあれば憂いなし～」
佐藤 友枝（医療法人社団 大浦会 メディカルケアセンターファイン）

0-7-6 「孤独死の1症例」
沖野 光彦（旗の台脳神経外科病院）

【2日目】 9月2日(金) 会場：アトリオン3F D会場 展示室C・D

12:00～13:00 ランチョンセミナー2 (共催：武田薬品)
座長：清水 宏明 (秋田大学 脳神経外科)
「高齢者の睡眠と QOL を保つための生活指導、服薬指導」
三島 和夫 (国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神生理研究部 部長)

13:10～14:06 一般口演8「リハビリ(回復期)」
座長：米谷 元裕 (仙台リハビリテーション病院)

0-8-1 「回復期病棟における下肢静脈血栓症診断の意義と課題」
今泉 茂樹 (社会医療法人将道会 総合南東北病院 リハビリテーションセンター診療部)

0-8-2 「ボトックスの早期使用で機能改善が得られた重症脳内出血の1例」
近藤 健男 (社会医療法人将道会 総合南東北病院)

0-8-3 「危険因子評価表の作成と実施」
境田 美咲 (医療法人 啓清会 関東脳神経外科病院)

0-8-4 「脳卒中患者のADL拡大におけるFIMを用いた調査」
藤田 由香里 (地方独立行政法人 秋田県立病院機構 秋田県立脳血管研究センター)

0-8-5 「回復期リハビリテーション病院における転倒転落の実態と対策」
大友 真央 (医療法人 社団 脳健会 仙台リハビリテーション病院)

0-8-6 「当院回復期リハ病棟入院患者における栄養状態と、ADL帰結、退院先との関連」
川口 みなみ (医療法人財団健貢会 総合東京病院 リハビリテーション科)

0-8-7 「行動変容により麻痺手の主体的な使用が可能となった事例」
篠木 沙織 (一般財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院 リハビリテーション科)

14:08～14:56 一般口演9「リハビリ(各種病態への試み)」
座長：今泉 茂樹 (社会医療法人将道会 南東北病院)

0-9-1 「当施設における更生用装具作製時の行政との連携効果と課題」
横沢 圭輔 (社会医療法人将道会 総合南東北病院 リハビリテーション科)

0-9-2 「5本指靴下の着用で立位パフォーマンスは向上するか」
貝淵 正人 (新潟医療福祉大学)

0-9-3 「橈骨遠位端骨折後に於ける急性期作業療法の課題
～上肢障害評価表(Quick-DASH)を用いた研究報告～」
山口 義人 (医療法人社団 三成会 新百合ヶ丘総合病院 リハビリテーション科)

0-9-4 「リハビリスタッフによるリンパ浮腫患者への介入効果」
園田 明久 (メディカルケアセンターファイン)

0-9-5 「頭蓋内疾患患者に対する唾液腺マッサージの効果」
大澤 美奈子 (JA 秋田厚生連大曲厚生医療センター)

0-9-6 「運動 FIM 利得は入院時血清 Albumin 値により影響され得る」
小宮 里紗 (一般社団法人 巨樹の会 蒲田リハビリテーション病院)

14:58 ~ 15:30 一般口演 10 「リハビリ(連携・維持期)」
座長：小貫 渉 (中通りリハビリテーション病院)

0-10-1 「当院外来リハビリにおける患者満足度調査
- 現状把握と今後の課題 -」
上野 晶子 (総合リハビリ美保野病院リハビリテーション科)

0-10-2 「脊椎圧迫骨折患者の退院後の不安に関する調査報告」
辻野 祐司 (市立柏原病院)

0-10-3 「退院3ヶ月後のリハ患者の ADL 変化と家族にとっての介助量の変化について」
小野 幸恵 (医療法人社団脳健会 仙台リハビリテーション病院)

0-10-4 「職種間や病棟間での迅速な連携が効果的に機能した一症例」
小松 佑也 (大阪脳神経外科病院 リハビリテーション科)

15:32 ~ 16:20 一般口演 11 「診断治療の工夫」
座長：後藤 博美 (一般財団法人脳神経疾患研究所附属病院 総合南東北病院)

0-11-1 「ビスフォスフォネート関連顎骨壊死における外科的治療の有効性に関する臨床的検討」
今野 泰典 (秋田大学医学部附属病院 歯科口腔外科)

0-11-2 「当院におけるドレーン管理の現状分析
～外科、泌尿器科手術後患者の実際～」
石井 和恵 (一般財団法人 脳神経疾患研究所 総合南東北病院)

0-11-3 「パークベンチ体位における手術台用マットレスの検討
～体圧分散効果測定より～」
新潟 波月 (秋田大学医学部附属病院中央手術部)

0-11-4 「産婦人科スタッフの不妊治療に対する意識調査—多くのスタッフが抱える倫理的ジレンマの解析—」
畠山 由佳子 (南東北グループ 新百合ヶ丘総合病院 産婦人科病棟)

0-11-5 「ニーマン・ピック病 C 型 (NPC) への気づき
～14才で発症した症例の診断・治療経験から～」
久保 仁 (一般財団法人脳神経疾患研究所附属 総合南東北病院 神経内科)

0-11-6 「FDG-PET による「がんの地域医療」～釧根地区唯一の PET 施設として～」
戸澤 拓也 (社会医療法人孝仁会 釧路孝仁会記念病院)

【2日目】9月2日(金) 会場：アトリオンB1F E会場 地下展示室

12:00～13:00 ランチョンセミナー3 (共催：ニプロ)
座長：清水 庸夫 (関東脳神経外科病院)
「慢性期病院から介護施設の感染症対策」
菊池 賢 (東京女子医科大学 感染症科)

13:10～14:06 一般口演12「医療・看護(脳卒中、神経)」
座長：菊地 顕次 (由利組合総合病院)

0-12-1 「術中支援を駆使する未破裂脳動脈瘤クリッピング術」
山田 康博 (藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院 脳神経外科)

0-12-2 「悪性脳腫瘍終末期の在宅医療」
後藤 博美 (一般財団法人脳神経疾患研究所附属 南東北病院)

0-12-3 「患者サポートセンターにおける脳血管センターの転院調整の現状と課題」
野村 珠美 (昭和大学江東豊洲病院 患者サポートセンター)

0-12-4 「脳卒中患者の年代別調査 - 特に高齢者の転帰に着目して -」
横田 侑季 (啓清会関東脳神経外科病院)

0-12-5 「秋田県南部にある地域医療支援病院にて脳ドックを受診した人の脳卒中発症確率 (リスクスコア) と生活習慣 (リスク因子) に関する研究」
南部 泰士 (日本赤十字秋田看護大学)

0-12-6 「ALS患者の在宅支援について病棟看護師の役割
～退院後の在宅訪問から見たこと～」
中村 真利亜 (社会医療法人将道会 総合南東北病院 看護部)

0-12-7 「当院における1.5T MRI装置におけるVSRADについて。」
葛西 雄飛 (社会医療法人 孝仁会 留萌セントラルクリニック)

14:08～15:04 一般口演13「医療・看護(高次機能、認知症)」
座長：笹嶋 寿郎 (秋田県立リハビリテーション・精神医療センター)

0-13-1 「認知症疾患医療センター(地域型)における多職種の働きと心理アセスメント」
渡部 達也 (秋田緑ヶ丘病院 秋田県認知症疾患医療センター)

0-13-2 「高次脳機能障害支援拠点病院に紹介される症例の傾向」
片桐 伯真 (聖隷三方原病院リハビリテーション科)

0-13-3 「多発性硬化症におけるタッチパネル式認知機能検査による高次脳機能評価」
太田 康之 (岡山大学大学院脳神経内科)

-
- 0-13-4 「認知症患者に行ったハンドマッサージによる BPSD 減少への取り組み」
高橋 小百合（医療法人久盛会秋田緑ヶ丘病院）
-
- 0-13-5 「認知症ケアノートの活用結果について」
菅野 恵利（一般財団法人脳神経疾患研究所 介護老人保健施設 リハビリ南東北福島）
-
- 0-13-6 「訪問リハビリテーションにおける、認知症への運動療法の効果について」
谷間 利信（社会福祉法人南東北福祉事業団 東京総合保健福祉センター 訪問リハビリテーションセンター江古田の森）
-
- 0-13-7 「睡眠と覚醒の状態から傾眠の A 氏が適切な睡眠を掴むまで
～排泄と睡眠リズムの相関関係～」
木村 久雄（社会福法人 こうほうえん 介護老人福祉施設 新しいなば幸朋苑）
-

15:06～16:02 一般口演 14「医療・看護（脳卒中、地域連携、退院支援）」
座長：和田 美智子（秋田厚生医療センター）

-
- 0-14-1 「地域の介護施設との顔の見える関係作り
ー地域連携研修会を開催してー」
畑山 ひふみ（社会医療法人 明和会 大曲中通病院）
-
- 0-14-2 「地域包括ケアシステムの推進にむけて
～病院間の垣根を越えた MSW の取り組みについて～」
西岡 豊美（市立伊勢総合病院 地域医療連携課）
-
- 0-14-3 「地域包括ケア病棟の活動報告と今後の課題」
市川 美奈子（J A 秋田厚生連 雄勝中央病院）
-
- 0-14-4 「地域の連携強化に向けて一宝塚市 7 病院地域連携連絡会の設立」
馬淵 英一郎（宝塚市立病院 地域医療連携部）
-
- 0-14-5 「精神訪問看護の効果と今後の課題について」
近藤 優子（特定医療法人 仁政会 杉山病院）
-
- 0-14-6 「MSW による透析患者の退院支援についての検討」
北野 晶子（社会医療法人医真会 医真会八尾総合病院 地域連携センター 医療福祉科）
-
- 0-14-7 「死亡時画像診断 (Autopsy imaging) における認識向上の試み」
千葉 覚貴（社会医療法人孝仁会 知床らうす国民健康保険診療所 診療放射線科）
-

【2日目】 9月2日(金) 会場：アトリオン B1F ポスター会場 地下展示室

10:30～13:00 ポスター掲示

13:10～13:42 ポスター 1「リハビリ」
座長：松永 俊樹（秋田大学）

P-1-1 「脳梗塞患者における退院時歩行自立の機能予後に影響する因子」
渡邊 恵理（医療法人財団健貢会 総合東京病院 リハビリテーション科）

P-1-2 「入院時 FIM セルフケアの自立度が退院時 FIM 移乗動作の自立度に関与する」
大沼 真也（一般社団法人 巨樹の会 蒲田リハビリテーション病院）

P-1-3 「仙腸関節に対しての Selfexercise 後の即時効果の検討」
甚野 裕輝（一般財団法人脳神経疾患研究所附属南東北福島病院）

P-1-4 「Locked-in 症候群から神経学的回復を果たした多発性脳梗塞 1 症例のコミュニケーション支援から考えたこと」
杉浦 淳子（社会医療法人財団互惠会大船中央病院リハビリテーション科）

13:43～14:23 ポスター 2「医療・看護」
座長：菅原 厚（中通総合病院）

P-2-1 「当院における緩和期がんリハビリテーションについての検討」
根本 剛士（JA 秋田厚生連大曲厚生医療センター）

P-2-2 「タッチパネル式コンピュータを用いた脳梗塞既往患者の認知機能評価」
森原 隆太（岡山大学医学部神経内科）

P-2-3 「パーキンソン病患者における認知機能低下・情動変化とドパミン神経脱落との関係について」
佐藤 恒太（岡山大学医学部神経内科）

P-2-4 「筋萎縮性側索硬化症患者の退院支援
- 気管切開・人工呼吸器装着患者を地域で初めて支援した一症例 -」
佐々木 尚子（独立行政法人国立病院機構あきた病院）

P-2-5 「帰宅願望、暴言、難聴のある認知症患者とのかかわり」
田崎 静香（社会医療法人明和会中通リハビリテーション病院）

14:24～15:06 ポスター 3「介護・福祉」
座長：皆川 崇志（御野場病院）

P-3-1 「当院の在宅介護の現状と今後の課題」
山崎 ひとみ（秋田県横手市 市立大森病院）

P-3-2 「じゃあ、やってみっか
～集団活動から生活能力が改善した1症例～」
助川 祐香（南東北福祉事業団総合南東北福祉センター南東北日和田デイサービスセンター）

P-3-3 「在宅復帰を食事の視点から考える」
森田 祐輔（介護老人保健施設リハビリテーションセンター江古田の森）

P-3-4 「美味しく食べて、元気に過す！
～栄養改善に向けて、喫食量の向上と残菜削減の取り組み～」
折笠 めぐみ（総合南東北福祉センター川俣）

P-3-5 「健忘？ 黙秘？ 患者へのソーシャルワーク」
佐藤 壮（中通総合病院 医療ソーシャルワーカー）

15:08～15:48 **ポスター4「多職種連携」**
 座長：二渡 克弥（秋田厚生医療センター）

P-4-1 「地域福祉への貢献を通して得たもの
～地域交流セミナーを開催して～」
長嶋 千尋（医療法人財団五省会 地域連携室）

P-4-2 「多職種連携から生まれた薬剤師の在宅支援」
澤田石 裕之（クオール薬局秋田飯島店）

P-4-3 「クオール薬局湯沢店の地域医療連携に向けたアプローチ」
齋藤 和子（クオール(株)クオール薬局 湯沢店）

P-4-4 「他職種連携により在宅復帰した一症例」
星野 直也（介護付き有料老人ホーム メディス草津 リハビリテーション室）

P-4-5 「関節リウマチ患者に対する多職種協働によってトイレ動作が自立した一症例」
大貫 綾（医療法人 博仁会 志村大宮病院 訪問リハビリテーションセンター）
